

神道博物館 教養講座

聴講無料

- 神道博物館主催の教養講座を全4回開催します。(1回のみ受講可能)
- 聴講をご希望の方は、右のQRコードより申込フォームにアクセスしていただき、開催日の3日前までにお申込みください。
- 第1~4回まで、会場はすべて231教室です。



- ・ 会場の場所は、<https://www.kogakkan-u.ac.jp/about/location.php> よりご確認ください。
- ・ 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
- ・ お申込みの際にご入力いただいた個人情報適切に管理し、受講者の確認以外には使用いたしません。
- ・ 天候等、やむを得ない事情により、中止もしくは延期となる場合があります。
- ・ 本講演会は、後日神道博物館公式ホームページ内でオンデマンド配信予定です。配信日はホームページにてご確認ください。(http://kenkyu.kogakkan-u.ac.jp/museum/)

	開催日時	演題・概要	講師
1	9月21日(土) 14:00~15:30	日本書紀の読み方 —三輪山の神婚伝承を中心に— 崇神天皇紀に見られる、ヤマトトヒモソヒメと大物主神との神婚説話を解きほぐし、『古事記』の類似説話や『風土記』に記された神婚説話を通して、『日本書紀』編纂者の意図を考えていきたい。	京泉勇平 助手 (本学研究開発推進センター)
2	10月19日(土) 14:00~15:30	日本書紀を伝えた人々 —一千三百年の読書史— 日本書紀は千三百年もの長い歳月を経て伝えられてきました。これは、同書を大切に守ってきた人々の努力の結果にほかなりません。今回の講座では、先人がこの本とどのように向き合い、そこから何を学んできたのかという点について考えたいと思います。	荊木美行 教授 (本学研究開発推進センター)
3	10月26日(土) 14:00~15:30	澤瀉久孝の万葉集研究 澤瀉久孝博士は、明治23年(1890)三重県度会郡宇治山田町(現伊勢市)に生まれました。万葉集研究にすぐれた業績を残し、昭和43年(1968)に亡くなりました。本講座では、博士の業績を紹介しながら、その学問について考えます。	大島信生 教授 (本学文学部)
4	12月14日(土) 14:00~15:30	澤瀉久孝文庫の古典籍 —近代写本にみる澤瀉久孝の国文学研究— 本学附属図書館澤瀉久孝文庫には、澤瀉博士本人および門下生が書写した萬葉集を中心とする古典籍の写本が少なからず存在する。これら、近代写本と称すべき資料は、諸本系統の末端に位置づけられるものであり研究上の価値は高くない。しかしながら、かつて国文学者がどのようにして研究をしていたのかを知る上で貴重な資料である。デジタル画像で写本を閲覧することが当たり前となって来た今、本来あるべき古典研究とはどのようなものであるかを、これらの資料を通して考えてみたい。	橋本雅之 教授 (本学文学部)

神道博物館からのお知らせ

令和6年度は企画展を2回開催します。教養講座の内容は各企画展のテーマに基づいていますので、ぜひ企画展もご覧ください。なお、開館時間・休館日等はホームページでご確認ください。

【第1回】企画展「読み継がれる日本書紀」 期間：9月23日(月)~11月3日(日)

【第2回】企画展「澤瀉久孝文庫の名品展 —写本と版本の万葉学—」 期間：11月11日(月)~12月21日(土)